



鶴久保小学校 学校だより

令和5年(2023年)1月12日(木)

校長 高橋淳一

# われらつるくぼ

1月号



## 新しい年を迎えて

明けましておめでとうございます。新しい年を皆様おそろいでお迎えのこととお慶び申し上げます。令和5年(2023年)の幕開け、今年も皆様にとって、そして子どもたちにとって、幸多き一層躍進の年となることを願わずにはいられません。何よりも健やかに学校生活を送ることができるよう、本校の教育活動への相変わらぬご理解とご協力をいただければ幸いです。

本年もどうぞよろしく願いいたします。



## 志定まれば、気盛んなり

本校の目指す学校像の1つが、「夢や希望がもてる学校」です。

「志定まれば、気盛んなり」これは、江戸時代末期の長州藩士、吉田松陰が残した言葉だそうです。「志」とは、心に決めた目標に向けて進もうとする気持ち、決心のことです。したがって、この言葉の意味は「目標への気持ちが志としてはっきりすれば、自ずとやる気や意欲が生じる」ということです。さらに松陰は、目標を決めるだけでは十分ではない、なぜその目標を定めるのか、その目標を達成する意味は何かと、目標への意味を自分で明らかにしたり、価値あることだろうかと自分で考えたりすることが大切だと考えていたようです。

松陰は松下村塾において、独自の学習方法を生み出しました。それは「抄録」という方法で主体的な学びを学生たちにさせていたそうです。具体的には、学ぶ若者の年齢に合わせて1冊の本を与える。その本をよく読んで、感銘したり共感したりした文章を自分で選んで付箋という紙切れを貼る。次に自分で選んだ文章を、なぜこの文章に惹かれたのかよく考えながら、その文章をそっくり写す。そして書き出した文章をもう1度読んでから考える。1冊終わると松陰はまた新しい本を1冊与えて「抄録」を繰り返させたとのこと。

何かすばらしい考えを教えられたのではなく、自分自身で読書をし、なるほどと思うところを見つける。この「抄録」という方法では、自分の感じたことや考えたことがより深められていくのです。

明治の近代国家を切り拓いた若者たちは、自主的に考える「抄録」という読書方法により、読んだ人の本当の考えを主体的に自分の考えに深めていったと思われま。さらに、その考えに何かの目標をもち、生きていくための「志」が生まれ、身についた考えになったようです。「志」として気持ちを高め、気持ちを盛んにして生きていったのでしよう。

自分の目標や将来の夢に向かって主体的に取り組んでいくこと。これからの変化の時代において改めて大切にしたいと考えています。

夢なき者に理想なし、  
理想なき者に計画なし、  
計画なき者に実行なし、  
実行なき者に成功なし。  
故に、夢なき者に成功なし。

吉田松陰

裏面あります

## 第2回 鶴久保小学校学校運営協議会

令和4年11月29日（火）、今年度2回目の学校運営協議会が開催されました。  
学校運営協議会のねらいは、次の3つです。

### (A) 地域コミュニティ及び学校間連携活性化

ねらい：地域で育つ子ども像を共有し、地域と協働してその育成を図る。

### (B) 社会の教育力活用

ねらい：学校教育と社会の連携・協働を具体化する。

### (C) 社会の形成者育成のための学校独自の取組

ねらい：現代的な諸課題に対応して、次代の社会の形成者として求められる資質・能力を、各学校の児童生徒の実態に即して育成する。

この日は、学校運営協議会の在り方、地域での子供たちの様子、今後の活動等について話し合いました。以下は、会議でいただいたご意見（抜粋）です。

### ○学校運営協議会の在り方や今後の活動について

- ・学校の目指している教育目標や子供像を共有し、課題について熟議するなど、学校運営協議会について調べてみると、かなり大変な役目だと認識している。
- ・地域や保護者、教職員に、学校運営協議会の存在をPRする必要がある。PTA、町内会とタイアップして、将来的にどんなことをやるのかを考えていかなければならない。
- ・とりあえず、課題の共有と何が鶴久保小の問題なのかを、今年度共有できればと思う。
- ・学校の外部の人間が、児童の様子を見て、経験や知識をもとに、何か提案できるとよい。
- ・地域との繋がりをコーディネートしていければと思う。



### ○子供の様子や取り巻く状況について

- ・鶴久保小の子供たちは、「挨拶」はできている。
- ・地域では、大人を警戒し話かけても心を開てくれない子供たちも多い。
- ・地域も住む人が変わり、共通認識がない感じがする。お店もなくなっている地域もある。
- ・町内会の活動では、コロナ等の影響もあり、子供たちと顔を合わせる事が少ない。
- ・どの会合に行っても、保護者の方の参加が少ないと感じる。保護者の方を地域の会合や催し物に来てもらえれば、地域での子育てに繋がってくる。
- ・スマホの取り扱いについて、町内会でも啓発していきたい。防災や防犯についても、情報共有できるとよい。

## 1月 主な予定

- 10日（火） TV朝会
  - 16日（月） 校内書写展（27日まで）
  - 17日（火） 委員会活動
  - 24日（火） クラブ活動
  - 26日（木） TV朝会 授業参観
  - 30日（月） スポーツリズムトレーニング教室（5・6年生）
- ※スマホ・インターネット講習会（5・6年生 日時未定）

